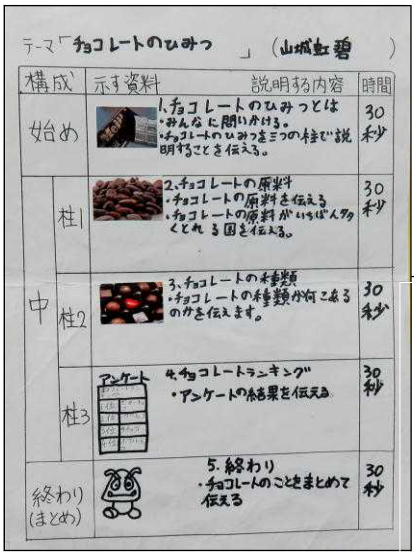
山紫海碧

有銘幼小中学校
学校便り134号
山紫に海碧く
H28.1.29

チョコレートのひみつ　おすしのひみつ

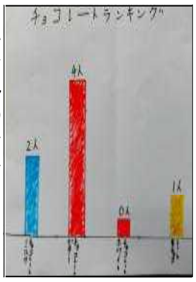


テーマ「チョコレートのひみつ」（山城虹碧）

構成	示す資料	説明する内容	時間
始め		1.チョコレートのひみつとは ・みんなに問いかける。 ・チョコレートのひみつを三つの柱で説明することを伝える。	30秒
中 柱1		2.チョコレートの原料 ・チョコレートの原料を伝える ・チョコレートの原料がいちばん多くとれる国を伝える。	30秒
中 柱2		3.チョコレートの種類 ・チョコレートの種類が何こあるのかを伝えます。	30秒
中 柱3	アンケート	4.チョコレートランキング ・アンケートの結果を伝える	30秒
終わり（まとめ）		5.終わり ・チョコレートのことをまとめて伝える	30秒

チョコレートのひみつ
山城虹碧

みなさんは、チョコレートが好きですか。僕は大好きです。
これからチョコレートのひみつについて３つの柱で説明します。
一つ目の柱はチョコレートの原料と国についてです。二つ目の柱はチョコレートの種類についてです。３つ目の柱はチョコレートのランキングについてです。
まず最初にチョコレートの原料は、カカオ豆です。チョコレートはカカオから作られています。そして、そのカカオ豆が一番多く生産されている国がコートジボワールです。
次にチョコレートの種類は（大きく）４つに分かれます。一つはビターチョコレート。次にミルクチョコレート。さらに、ホワイトチョコレート。四つ目に生チョコレートです。最後にチョコレート・ランキングを発表します。５年生に四種類のチョコレートの中からどれが一番好きか選んでもらいました。
第１位は、ビターチョコレート。２位はミルクチョコレート。３位は生チョコレート。４位ホワイトチョコレートという結果になりました。
僕は、チョコレートの種類が４つあると分かっておどろきました。



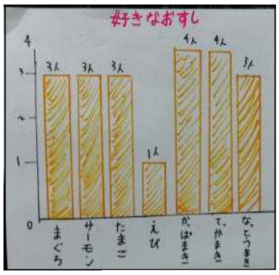
おすしのひみつ
伊禮眞紀子

みなさんは、何のおすしが好きですか。これから、おすしのひみつについて、３つの柱で説明します。

テーマ「おすしのひみつ」（伊禮眞紀子）

構成	示す資料	説明する内容	時間
始め		1.おすしのひみつとは？ ・みんなに問いかける。 ・おすしのひみつを3つの柱で説明することを伝える	30秒
中 柱1		2.おすしの種類 ・にぎりずしには、生物、貝物、光り物、に物、ゆで物に分かれます。	30秒
中 柱2		3.外国でもおすしが人気 なぜ？ ・おいしくてヘルシーなところ 「おすし＝ヘルシー・おしゃれ・最先端」	30秒
中 柱3		4 アンケート結果から ・好きなおすし（表）	30秒
終わり（まとめ）		5.終わり おすしのことをまとめ伝える	30秒

１つ目の柱は、おすしの種類について説明します。２つ目の柱は、なぜ外国でもおすしが親しまれているのか説明します。３つ目の柱は、五年生と先生から、好きなおすしをアンケートし、その結果を発表します。
はじめに、おすしの種類について、大まかに分けると、生物、貝物、光り物、に物、ゆで物に分かれ、その他でネギトロやだしまきタマゴなどがあります。
次に、外国でもおすしが人気の理由は、外国ではおすしは、おいしくてヘルシーだと考えられているからです。また、おしゃれで、（流行の）最先端だと思われているからです。←←



私は、外国では、おすしはヘルシーだと思われていること、おすしの種類が生・貝・光り・煮・ゆでに分かれることを初めて知りました。
私はおすしが好きです。それで、おすしがもっと世界に広がればいいなと思います。おすし以外にも、生活の中で気になったことを調べるのもいいなと思いました。

次に、５年生と先生に好きなおすしのベスト３をアンケートし、その結果がこちらの表です。
（表・右下）
かっぱまき、てつかまきが一番人気で、その次がまぐろ、サーモン、たまごで、最後がえびでした。

今月の授業参観で実施した五年生国語の授業で発表した内容です。
単元目標・資料をくふうして効果的に発表しよう
テーマ、柱の三本立て、まとめ、と基本的な文章構成を仕組みました。
発表用の表、データ、原稿を準備し、持ち時間内で発表していきました。こうして回数を経ていけば、表やグラフなどのデータを使って、自分の意見も交えて、発表する力を身につけることができるようになります。
次号も掲載します。

中3年三者面談

中学３年生にとって大事な三者面談を迎えました。
希望する高校への入学志願書を記入し、保護者の押印をもらい、進路を決定する日だからです。
これまで、職場体験学習や上級学校調べ、体験入学、ライフプランの設定等、いろいろな進路の取組を経て、今に至ります。

これまで悩みながらも、前を向き考え、行動してきたことに自信を持つようにしたい。
２月中旬頃に志願状況が新聞掲載となり、２月19日に志願変更申し出が始まります。
受検のストレスは大きいが、大人達はみんな、それを乗り越えて来ました。
全員の合格を祈ります。

今日八幡へ出発

村内六年生１５名、引率者等６名は、「東村＆八幡児童交流の翼」事業の一環として、四泊五日の冬の山形県酒田市へ出発します。
一日目は羽田空港↓庄内空港で乗り継ぎ、受入式を経て、鳥海山荘に入ります。気温２℃前後の予想。
二日目は、一条小学校との交流会、雪遊び体験、八幡スキー場でのスキー体験を行い、それぞれの民泊家庭へ。
三日目は、民泊の家族と過ごし、伊藤塾との交流を経て、再度、民泊。
四日目は、電車にて山形県を離れて東京へ。国会議事堂見学、スカイツリー夜景見をしてホテルへ。
五日目は、浅草寺、隅田川下り、羽田空港から那覇、那覇から東村へと帰ってきます。学校だよりは休みです。